

自転車事故

中学生の

ケーススタディ



自転車事故の典型例をスタントで再現!
事故の恐ろしさを実感させ、交通安全意識を高めます。



自転車レーンや
自転車一方通行も解説!



上映時間18分 [C#7499]

DVD 69,300円(本体66,000円)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

ケース・スタディ 中学生の自転車事故

交通事故をスタントで再現して見せ、事故の恐ろしさを実感させる——「スクアード・ストレイト方式」と呼ばれる自転車安全教育が全国の学校で行われ、児童・生徒の交通安全意識の向上に高い効果があげられています。しかしスタントチームに依頼すると、それなりに費用がかかってしまうのが悩みどころ。そこでご活用いただきたいのが、このDVDです。

中学生に多い自転車事故の典型例を取り上げ、スタントにより事故を再現。事故の恐ろしさを印象付けるとともに、何が事故の原因なのかを分かりやすく解説し、事故に遭わない、事故を起こさないための、安全な乗り方のポイントを明らかにしていきます。

生徒の心に響く、より効果的な安全教育のために、ぜひご活用下さい。

ケース 1

一時不停止で起きる事故

一時不停止による典型的な飛出し事故をスタントで再現。車載カメラの映像などを用いて、車が飛出し自転車を避けられないことを明解に示し、一時不停止の危険性を理解させます。



ケース 2

安全不確認で起きる事故

よくありがちな、後ろを確認しない進路変更による事故をスタントで再現します。安全確認の重要性、手の合図を出す方法、危険を予測することの大切さについて解説します。



ケース 3

交差点での事故

交差点の正しい右左折の方法を示すとともに、信号無視がいかに危険かを解説。また、左折車との事故をスタントで再現し、交差点には様々な危険が潜むことに気付かせます。



ケース 4

歩行者との事故

歩行者との衝突事故を再現。どれほど強い衝撃かを、スタントマンが語ります。車道通行の原則、路側帯や歩道の正しい通行方法、自転車レーンや自転車一方通行の標識について解説します。



ケース 5

危険な乗り方による事故

携帯電話を片手に2台が横並びで走行。後ろからバイクに追突される事故を再現します。そのほか、夜間の無灯火走行など、危険な乗り方の例を示し、注意を促していきます。




プロデューサー/監督：川越 英一 撮影：越智 光彦
助監督：佐々木 利男 CG：山口 俊雄
撮影監督：松丸 武彦 制作進行：川津 一修

▼小学生向けの姉妹編もあります。

「こんなときが危ない! 小学生のための自転車安全教室」

スタント：シャドウ・スタントプロダクション

企画・製作  千葉エデュケーショナル株式会社

2012年作品

P.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……